

令和2年10月定例教育委員会会議

- 開催日時 令和2年10月23日(金)
午後1時30分～午後2時05分
- 開催場所 鹿嶋市役所 3階 会議室301
- 出席委員 教育長 川村 等
教育長職務代理者 岡見 文彦
委員 原 キミ
委員 大槻 啓子
委員 大崎 千帆
- 欠席委員 委員 信樂 哲
- 事務局出席者 教育委員会事務局部長 佐藤由起子
教育委員会事務局次長 大須賀規幸
教育委員会事務局次長 宮崎 正明
教育指導担当参事兼教育指導課長 石津 光彦
教育センター所長 小室 富保
総務就学課長 君和田浩幸
幼児教育課長 堤 芳隆
教育施設課長 野田 秀志
社会教育課長 東峰由美子
スポーツ推進課長 飯塚 俊行
中央図書館長 飯塚 貴子
中央公民館長 増田由紀子
学校給食センター所長 野口 浩二
総務就学課長補佐 平山麻由美
総務就学課主事 横田 友人

○ 議 事

- 1 協議・報告事項
 - ・令和3年度成人式の開催について
 - ・公民館まつりについて
- 2 その他
 - ・教育委員会関係日程
 - ・行政機関での脱印鑑について

○ 会議録

- 1 開 会
教育長から開会が宣言された。
- 2 議事録署名人の指名
大槻委員が指名された。

3 協議・報告

・令和3年度成人式の開催について

【主な質疑・意見等】

委員

成人年齢が引き下がり、18歳から成人として扱うようになるわけだが、鹿嶋市の成人式は20歳で行うのか。

社会教育課

成人年齢の引き下げは2022年4月からのため、今年度の成人式は20歳で行う。今年度と来年度の成人式は20歳で行い、その後は20歳での実施を考えているが、まだ検討段階なので、決定し次第、報告する。

部長

今年度はまだ成人年齢引き下げの法改定前なので、20歳で成人式を実施する。改定後は20歳で行うのか、18歳、19歳で行うのかまだ検討している段階であるが、昨年度の市議会で市長の意向として20歳でやっていきたいと答弁している。

委員

いつ頃までに決定するのか。

部長

いつ頃かは未定だが、出来るだけ早いうちに決定していきたいと思っている。市民の方々からも出来る限り市の方向を早めに決めていただきたいと要望がある。

委員

今年度は成人者にメッセージを募集するなど、新しい取り組みや様々な工夫を行い実施されるとのことなので、新型コロナウイルス感染症に気を付けて実行委員会の方たちと一緒に心に残る式典にしていきたい。

教育長

成人式の年齢は最終的には各自治体が決めることだが、できれば鹿行5市が足並みを揃えて同じになるよう調整を行うので、決定するまでもう少し時間をいただきたい。

・公民館まつりについて

【主な質疑・意見等】

特になし。

5 その他

・日程について

教育長

コロナ禍になってから学校の様子を見られていない。研究発表などが見られればいいのだが、研究発表もオンラインで行っており、また様々な感染症対策をしているため、なかなか見に行くことができない。その中で難しいと思うが、委員さんが学校の様子を見ることができる機会を設けることはできないか。今までだと、何回か学校の様子を見る機会があったが、今年は入学式の前ぐらいから新型コロナウイルスの影響により様子を見る機会がなくなった。地域ごとに委員さんを分けたりして、うまく学校の様子が分かる機会を設けてほしい。

次長

学校に調整をできるか確認する。

・行政機関での脱印鑑について

委員

新しい内閣がスタートして行政改革を行っているが、行政機関での脱印鑑について、鹿嶋市役所と鹿嶋市教育委員会は現在どのような対応となっているか。

部長

脱印鑑については部長会議の中で市役所全体で脱印鑑について検証することになった。教育委員会でもどれが脱印鑑をできるのか検証しながら進めていきたいと考えている。市役所全体も脱印鑑の方向で動いていくと思う。

委員

学校現場も同じく脱印鑑を進めていくのか。

部長

学校現場も、教育委員会と同様、検証をしながら考えていく。

委員

教育研究発表の冊子に目を通したが、学校の先生方の教育や保護者、地域などとの関わりの業務を見直すことによって、労働時間が減ることが数値に出たと書いてあった。先ほど押印の話もあったが、学級通信などの保護者に配布するものや欠席連絡の電話対応に時間をとられてしまう。保護者のスマートフォン普及率は高いとは思いますが、そのような機器を使うことによって先生方の事務をかなり省略化できるだろうし、よりペーパーレスを進めていこうという記載もあった。押印廃止を含めて、保護者との連絡や事務についても併せて、ぜひ来年から取り組んで欲しい。

委員

欠席連絡をメールで行う場合、連絡フォームの作成や各家庭から届いたメールを学校で誰がどう処理・伝達するかという新しい流れが出てくる。その流れを各学校で考えるのか。市として考えるのか。また、通知用の押印

やプールの参加押印など、押印の必要性の有無を教育委員会で検証するという事なので、大変だと思うが、何のための押印廃止なのか、家庭や学校の負担軽減という視点からよりよい方策を検討していただきたい。

委員

テレビで、以前は子ども達の欠席・早退・遅刻については親が学校へ電話で連絡をしていたが、現在はスマートフォンで連絡をしていたのを見た。また、学級通信などの学校からのお知らせについても、子ども達が紙を持って帰るのではなく、スマートフォン等に配信をする学校もあった。

昔はともかく、今の保護者であれば、スマートフォンの操作も特に抵抗がなく使えるとは思いますが、経済の状況によってデジタル格差があり、なかなか使用できない保護者もいたりするのではないかと思うが、鹿嶋市の保護者のデジタルの実態はどうか。

部長

パソコンで行うようなものでも、スマートフォンで行う家庭は多いのではないかと思う。情報収集しながら鹿嶋市でもどのようにしたらいいか考えていく。ご意見はたくさんいただいているので、参考にさせていただいて、もう少し勉強をしていきたいと思う。

次長

今、鹿嶋市の GIGA スクール構想を進めている。児童生徒 1 人 1 台の端末は今年度末 3 月末には納品が完了する予定である。機器は「Google Chrome (グーグルクローム)」である。

さきほど質問があった内容はすべて網羅できる。プールの出欠確認の保護者の承認が端末でできるのではないかと思う。学校通信や学校とのやり取りについても、紙でやることはなくなるだろう。

ただ、4月からが本格的稼働になるので、目に見えての実績はすぐに出てこない。導入してから1年経つ3月頃にはかなり変わっていくのではないかと思う。

委員

GIGA スクール構想が、校内の子ども達だけでなく、家庭の連携にも使えることで、いろんな面で役立つということか。

次長

子どもと先生だけの関係ではなく、アカウントを保護者が共有することによって子供が何を検索しているか、ネット上での問題が起きてないかわかるように、子どものことを親が見守ることをできるようにしていく。

教育長

鹿嶋市はタブレット端末の持ち帰りを前提に考えてい

る。学校だけでなく，家庭に帰ってからも使えるようにしていく。

保護者にも連絡用として使えるが，通信環境が十分でないところは事前に Wi-Fi 環境の準備を保護者にお願いをしないとイケない。準備が難しい家庭に関しては，対応をどうするか検討している。

6 閉 会

教育長から閉会が宣言された。